

【サイドキャップ工法の写真】

アイルキャッピングサイドキャップ工法



【各工法の特長と適用範囲】

		サイドキャップ工法	ヘッドキャップ工法
概略図			
特長	省エネ性	◎	◎
	停電時温度上昇抑制	◎	◎
	耐震性能	◎	◎
	メンテナンス性	◎	○
	ラック高低差対応	◎	△ ※1
	構築費	○	◎
適用範囲	二重床吹出横吸込空調方式への対応	△ ※2	○
	二重床吹出天井吸込空調方式への対応	○	○
	新設設備に導入	◎	○
	既存設備に導入	△ ※3	◎
	ラックへの荷重負荷	○	△

※1 高低差が大きい場合、別部材の追加で対応

※2 ラックと天井面のクリアランスが大きい場合や建物の梁の影響がある場合は工夫が必要

※3 天井部分の加工が必要

**【空調機停止時の温度上昇比較】**

実大規模実験による実験結果

発熱条件: 約 7kW/Rack (約 4kW/m<sup>2</sup>)

